

2011年4月12日

中部電力株式会社代表取締役社長 水野明久様

4号機のプラサーマル計画、6号機の新設の見直しについて決定されたことを私たちは嬉しく思っています。

浜岡原発の即時、運転停止をお願いします。そしてクリーンで安全なエネルギーの開発を進めるよう支援をして下さい。貴社が守ろうとしているものが、美しい、静岡ひいては日本を消滅させてしまうかもしれないのです。

私たちは中部電力、行政とともに智慧を出し合い、節電、省エネに努め、原発のない安心して暮らせる社会を作る努力を惜しみません。

2011年3月11日に発生した東北関東大地震は、国内観測史上最大のマグニチュード9.0を記録し、東北地方を中心に破壊的な被害をもたらしました。地震と津波により福島第一原子力発電所では爆発事故が起き、人々は放射性物質の恐怖にさらされています。この緊急事態において、私たちは、節電、寄付など被災者の方々のためにできることをし、その一方でこれ以上、放射性物質に怯える地域を作らないことです。

私たちは節電、省エネに努め、社会全体で協力し、原発のない安心できる社会を作る努力を惜しみません。

そのために、以下、三点を実施できるよう、国、電力会社、地方自治体、企業、社会全体に求めて行きます。

1. 浜岡原子力発電所の即時、運転停止を求めます。
2. クリーンで安全な代替エネルギーの開発を進め、日本国内全ての原子力発電所の運転停止を目指すことを求めます。
3. 「脱原発」とクリーンで安全な代替エネルギーの開発のために、海外の諸機関と情報交換を行い連携することを求めます。



STOP! 浜岡原発

代表戸倉由紀枝

21ヶ国 963名の賛同者(2011年4月11日時点)

日本、アイルランド、アメリカ、イギリス、イスラエル、インドネシア、オーストラリア、オーストリア、ギリシャ、コンゴ民主共和国、スイス、スペイン、スロバキア、大韓民国、ドイツ、パレスチナ自治区、フランス、ベルギー、ボリビア、モーリシャス、ロシア